

◎山田憲昭市長

生活道路の補修整備計画についてお答えをいたします。

本市では、令和元年度から5か年間の期間で個別施設整備計画を策定し、交通量の多い路線や公共性の高い箇所を優先に補修を実施いたしておりますが、その中には3月会議で議員御提案のとおり、それぞれの町内会から出されている要望事項も含めており、生活道路の適切な道路維持管理に努めているところでもあります。

整備事業に係る予算総額につきましては、令和元年度は1億円、令和2年度も同じく1億円でしたが、令和3年度は1億5,000万円と大幅に増額し、区画線の引き直しを含めきめ細やかな補修整備を行ってきたところであり、5年間の整備事業に係る予算総額は約7億円を見込んでおります。

令和4年度以降におきましても、実情に沿って補修整備計画の見直しを行うとともに細かな補修整備も実施することとしており、市民ニーズに対する速やかな対応に努めてまいりたいというふうに考えております。

以上です。